

令和6年度

警察署協議会代表者会議

開催概要



1 開催日時、場所

令和6年12月9日（月）午後1時30分から午後4時までの間
福井県警察本部6階大会議室

2 出席者

(1) 県公安委員会

禿委員長、春木委員、坊委員

(2) 警察署協議会

県下11警察署協議会会長

(3) 県警察

警察本部長、各部長、首席監察官、警務部首席参事官

3 開催概要

(1) 公安委員会委員長挨拶

(2) 警察本部長挨拶

(3) 警察本部説明

警察本部から、福井県の治安情勢について説明があった。

(4) 各警察署協議会発表・意見交換

以下の6警察署協議会会長が、地域の課題や協議会における意見を反映した取組・活動状況等を発表した。

発表後の意見交換では、特殊詐欺に係る防犯教室や自転車用ヘルメットの着用促進活動等、身近な事件・事故についての取組に高い関心が寄せられた。

- 福井南警察署協議会
- 勝山警察署協議会
- あわら警察署協議会
- 坂井警察署協議会
- 越前警察署協議会
- 小浜警察署協議会

(5) 質疑応答

警察署協議会会長から警察本部に対し、

- 横断歩道の停止率を向上させるための対策
- 犯罪実行者募集情報（闇バイト）から若者を守るための取組等について質問があった。

これに対して警察本部から、

- 横断歩道の停止率向上に向け、県内の学校付近や通行量の多い横断歩道を「取締り重点横断歩道」に設定した取締り、「横断アクションペコリン運動」を普及させる安全教育等を今後も継続して推進していく。
- 闇バイトへの若者の応募を阻止するため、ターゲティング広告、募集書き込みへの返信（リプライ）、消費者金融会社へのポスター掲示等の取組みを引き続き行っていく。

といった説明を行った。

（６）警察本部長コメント

多くの住民の方々は普段警察との接点は少ないが、署の協議会はそうした方々から地元
に根付いた意見を改めて伺うことができる非常に貴重な機会である。今後も、忌憚のない
意見をいただきたい。

（７）公安委員会委員長・委員講評

- 警察署協議会の委員方が、日々、地域のことを真摯に考えておられることを感じ取れた。今後も地域の代表として、住民の声を警察に届けていただきたい。
- 実際に住んでいる方でなければ気付かないような、地域の実態に即した貴重なご意見をいただいた。今後も警察や関係団体等と連携、協力し活動していただきたい。
- 本会議のような場で協議会同士の横のつながりを強めることも大切だ。会議結果を各署の協議会で伝達し、警察署の業務運営に反映させていただきたい。